



## 鳥取市総合教育センターだより

第1号 令和7年5月13日発行

〒680-0053  
鳥取市寺町 150 番地  
TEL 0857-36-6060  
FAX 0857-26-3878  
E-mail  
kyo-center@city.tottori.lg.jp

希望に満ちた春が過ぎ、目に青葉が広がり、力強い生命力を感じる季節となりました。

鳥取市総合教育センターは、平成19年に「鳥取市教育センター」として設置されました。開設15年の節目となる令和3年度に、組織改編され「鳥取市総合教育センター」として新たな体制でスタートしてから、早いもので5年目となりました。

研修企画係では、開設当時より「研修で学校が変わる」を合言葉に、子どもたちの「学力向上」や「自己有用感の育成」につながる、鳥取市独自の教職員研修を企画・運営しております。また、児童生徒支援係では、児童生徒一人一人の実態に即した相談・支援体制の充実を図るよう取り組んでおります。児童生徒支援係には、少年愛護センターが加わり、関係機関等との連携をより強化し、学校とも連携を深めているところです。また、「サポートルーム」は、「すなはま」「レインボー」「かわはら」の計3ルームやICTを活用した「オンラインサポートルーム」の運営をとおして、不登校をはじめ学校生活に困り感をもつ児童生徒への支援の充実に努めていきます。

学校で過ごす子どもたちが、毎日楽しく学ぶためには、まずは毎日子どもたちの目の前で接している教師が、明るく元気でないといけません。総合教育センターには、指導主事、教育相談員、教育指導員、スクールソーシャルワーカー(SSW)、少年愛護センター指導員など、総勢27名の職員がいます。各関係機関と連携しながら、子どもたちの幸せのために、そして教師の元気のために、職員一同力を合わせて取り組んでまいります。

子どもたちは、毎日勉強に遊びに精一杯頑張っています。大人も負けてはいられません。毎日勉強しなければ、早すぎる世の中の動きについていくことができません。教室では、どんどんICTを活用した学習が展開されます。文房具化したタブレットは、使いたいときに使って当たり前の学習スタイルとなっていくと思います。社会全体が変わるから、学習の仕方も変わっていくわけです。子どもたちの学習も、「学び方を学ぶ、主体的な学び」へと変化していきます。

先日、ある方からこんな話を聞きました。「子どもの学びは、全て喜びである。成人学習(大人の学び)は、全て学び直しである。大人になるまでに一度できているから、変わるために壊さないといけない。壊すのだから、痛みを伴う。大人の学びは、痛みを伴わないと成長しない。」と。

たしかに、私自身「昔はこうやっていた」等と屁理屈を言ったり、「最近の若者は」と愚痴をこぼしたりすることだってあります。大人は、ぐっと我慢してプライドを捨て去るとき、心の痛みを伴う場合があります。しかし、そんなことを言っている場合ではありません。この変化の激しい世の中で、子どもと一緒に、大人もがむしゃらに学び続ける必要があると、つくづく考えさせられました。今後も、子どもに負けないよう、また学校の先生が安心して学び続けていけるよう、職員一同、改めて気を引き締めて取り組んでまいります。

本年度も、所員一同、鳥取市教育振興基本計画の基本理念「“ふるさとを思い 志をもつ人づくり”を進め、“夢と希望に満ちた次代”を“ひらく”！」をめざして、学校・関係諸機関等と連携しながら取組を進めたいと思います。運営へのご理解・ご支援をいただきますようよろしくお願いいたします。



センター前庭の「樫の木」

## 研修企画係

令和7年度 努力点

一人一人の教育的ニーズに対応した教育を基盤として、魅力と徹底による学力向上、豊かなかわりによる自己有用感の育成を目指した教職員研修を企画・実施する

### 職員体制

蜂谷知哉 谷口 聡 瀧井 夏 石原 実 山本孝子 長江昭彦 長石 彰

### 鳥取市教職員研修

「ふるさとを思い 志をもち 社会へはばたいていく  
子どもたちのために ともに学び続ける教師をめざして」

今日、少子高齢化に伴う社会構造の急激な変化や社会情勢の変化など、学校教育を取り巻く環境はさらに複雑化・高度化しています。また、全国と同様に不登校や不登校傾向にある児童生徒が増加しており、こうした子どもたちに対する教育機会の確保など、「個別最適な学び」の実現に向けた教育的ニーズは非常に多様化しています。

本市研修においては「自己有用感の育成」をはじめとする5つの重点項目を掲げ、教員の資質や専門性の向上に取り組んでいるところです。また、教育公務員特例法の改正により、教員の研修履歴の記録作成と、その記録を活用した資質向上に関する指導助言等の仕組みが制度化されました。今後は、自らのキャリア形成に向けて自主的に研修に参加するなど、主体的な取組がますます求められるようになります。

本市でも、すべての児童生徒が主体的に学び、成長できる教育環境の充実をめざしていきましょう。

※各研修の開催要項や講師資料は「Google クラウド」に掲載しています。研修によっては事前課題や必携物等の掲載も行っていますので、早めの登録・確認をお願いします。



研修で  
学校が変わる!!

### 鳥取市GIGAスクール構想

「鳥取市GIGAスクール運営支援センター」をみなさんご存じでしょうか？

iPadや教員用パソコンといった機器の故障や不具合だけでなく、操作方法などお困りごとは何でもお尋ねいただけます。お困りごとがあれば、まずは「鳥取市GIGAスクール運営支援センター」にご相談ください。

また、相談の内容によっては電話やチャットによる対応だけでなく、学校へ直接訪問し問題の解決にあたります。

この運営支援センターへは、管理職だけではなく教職員のどなたでも何度でもご利用いただけますので、お気軽にご活用ください。

#### 「鳥取市GIGAスクール運営支援センター」

ヘルプデスク (月～金 8:00～18:00)

早くに 補い合い  
• 電話番号：050 - 8892 - 0971

• Google チャット ([tottori-giga-center@g\\_torikyo.ed.jp](mailto:tottori-giga-center@g_torikyo.ed.jp))

※チャットによる連絡相談の方が、電話より有効に時間を利用でき、メールよりも迅速に対応可能です。詳しくは「鳥取市GIGAスクール運営支援センター」までお問い合わせください。



## 児童生徒支援係



### 令和7年度 努力点

不登校をはじめ、いじめや虐待・貧困等、  
学校生活に悩む児童生徒への支援の充実

#### 職員体制について

児童生徒支援係では、職員それぞれの役割や専門性をいかし、学校や関係機関等との連携を図りながら、学校生活に困り感をもつ児童生徒への支援の充実を図っていきます。

##### 【指導主事】

中澤達也 平本光利 太田周平

##### 【サポートルーム教育指導員】

岩本英子 難波 栄 江中幸世 吉田たまほ

##### 【指導主事・教育指導員・愛護センター】

小谷拓司 山本 亨 武林真理

##### 【スクールソーシャルワーカー (SSW)】

護田彰一 三木かおり 岡本篤寛 坂本壽子  
金谷 博 山崎香苗 河口玲子 山下善大

#### 「鳥取市 Smile プロジェクト」

本市では平成26年度に学校、家庭、地域等で共にいじめ問題について考える契機にしようと「鳥取市 Smile プロジェクト」を立ち上げ、6月から7月にかけての期間を「鳥取市 Smile 月間」とし、今年度も各学校や中学校区等で様々な取組を実施します。

各学校では児童生徒の仲間づくりや一人一人の居場所づくりを行い、いじめ等のない笑顔あふれる学校づくりに向け、児童生徒と教職員とでいじめ防止の取組を進めていきます。この取組を通して、より教職員と児童生徒がつながることはもちろん、児童生徒同士がつながる機会とし、いじめ防止等への意識を高める機会としています。



あいさつ運動をもっとみんなで取り組むことはできないかな？



友達にがんばっていることや友達の素敵なところを伝え、校内に掲示をしよう！



スマイル集会で、笑顔あふれる学級や学年になるための取組を紹介しよう！



自分たちの学級の取組を動画にまとめ、発信しよう！

なかよし班で人権の花を植え、毎日お世話をしていこう！

